

建設キャリアアップシステム（CCUS）への登録とカードタッチのお願い

三井住友建設では、2019年4月より本格運用が始まった建設キャリアアップシステム（以下、CCUS）を現場で働く技能者の皆さんの
 処遇改善と、将来のキャリアの見える化につながる画期的なインフラと考え、全作業所にCCUSカードリーダーを備え付けております。

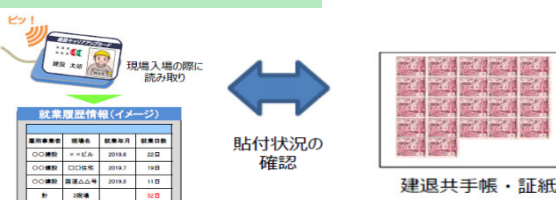
弊社では2021年3月末までに、「**現場入場の事業者登録率100%・技能者登録率80%の達成**」を掲げC C U S普及推進活動を行っておりますが、目標達成にはなお一層の2次以降の下請事業者の皆様の事業者登録並びに技能者登録が不可欠な状況です。

先般、国土交通省から「ＣＣＵＳ普及・活用に向けた官民施策パッケージ」が示され、**令和5年度から「あらゆる工事でのＣＣＵＳ完全実施」**の方向性が示されました。1次協力会社、並びに2次以降の事業者の皆様におかれましては、これを機会に、是非ともＣＣＵＳへのさらなる事業者・技能者の登録促進と、弊社の作業所入場時には、ＣＣＵＳカードリーダーに必ずカードタッチするようにご指導・ご協力をお願いします。

●令和5年度からの「あらゆる工事でのCCUS完全実施」の方向へ

I 建退共のCCUS活用への完全移行

- ・令和3年度から、**CCUS活用本格実施**
 - >公共工事では確実な掛金充当確認・許可行政庁の指導等履行強化
 - >民間工事では、業界において、掛金納付・充当の徹底を促進
- ・令和5年度からは、民間工事も含め、**CCUS活用へ完全移行**
- ・経営事項審査での掛金充当状況の確認方法の見直し



Ⅱ 社会保険加入確認のCCUS活用の原則化

- ・令和2年10月からの作業員名簿の作成等の義務化に伴い、労働者の現場入場時の社保加入確認においても**CCUS活用を原則化**



Ⅲ 国直轄での義務化モデル工事実施等、公共工事等での活用

- ・令和2年度は、**国直轄**の一般土木工事（WTO対象工事）において
 - >**CCUS義務化**モデル工事（発注者指定・目標の達成状況に応じて**工事成績評定にて加点／減点**）を試行
 - >**CCUS活用推奨**モデル工事（**受注者希望**・目標の達成状況に応じて同評定にて**加点**）を試行
- ・このほか、地元業界の理解を踏まえ、**Aランク以外のCCUS活用推奨モデル工事の試行を検討**
- ・地方公共団体発注工事において、先進事例を参考に**積極的な取組を要請**するとともに、**入契法に基づく措置状況の公表、要請等**のフォローアップ
- ・令和3年度以降、段階的にCCUS活用工事の対象を拡大し、Iと連動して **公共工事等での活用を原則化**

- ① **CCUSの現場登録を行うとともに、カードリーダーを設置**すること
② 工事期間中の**平均事業者登録率90%、平均技能者登録率80%を達成**するよう努めること
③ 工事期間中の**平均就業履歴蓄積率（カードタッチ率）50%を達成**するよう努めること
※ **上記①～③の達成状況により、工事成績評定で加点／減点**

新規登録をお急ぎの方へ

新規登録が早くて安心の「登録窓口」（認定登録機関）は、現在 **全国に170箇所**あります。

新規の事業者登録・技能者登録をお急ぎの方は、是非、認定登録機関をご利用下さい。

※お越しの際は、受付時間など必ず電話でご確認ください。

建設キャリアアップシステム認定登録機関リスト

2020年6月1日 更新

[illegible]